

2022年11月4日

世田谷プラットフォーム協議会 御中

昭和女子大学

【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」実施報告

世田谷区の幼児・児童・生徒およびその保護者を対象とした「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」において、「ディズニープリンセスと王子様についての変遷を考えてみよう！」を10月29日（土）に実施した。

本取組は、世田谷プラットフォームが地域活性化を目的に、世田谷区及び産業界と共同で企画の上実施する事業で、区内6大学がそれぞれもつリソースを活かし講座を展開している。

今回の講座「ディズニープリンセスと王子様についての変遷を考えてみよう！」では、小学4年生～中学3年生を対象に開講し、当日は小学4年・5年生の8名の児童が参加した。講師役は昭和女子大学グローバルビジネス学部会計ファイナンス学科の学生4名が務めた。内容としては、自分の中に存在する「無意識のバイアス（偏見）」について考えてみることを目的に、時代により変遷していくディズニープリンセスと王子様のキャラクターを例に、プリンセス・王子様に抱く自分たちのイメージが固定的であることを説明した。また「看護師」「主婦」「保育士」に対して持つイメージが、現実と異なっていることを参加者と一緒に考えた。参加者はワークにも積極的に取り組む姿勢が見られ、「無意識のバイアス（偏見）」について理解できたという意見が聞かれた。

当日の共同運営参加者は以下の通り。

昭和女子大学：（グローバルビジネス学部会計ファイナンス学科 小森亜紀子准教授）

：（グローバルビジネス学部会計ファイナンス学科 学生4名）

地方自治体・産業界：世田谷区教育委員会、株式会社そごう・西武

当日の様子

